

# 働き方改革 お役立ちサイト

SEE ALSO

## 働き方改革の取組方法などの紹介

### 働き方・休み方改善ポータルサイト（厚生労働省）

企業の取組事例や各種支援策など、働き方改革に役立つ様々な情報が掲載されています。長時間労働や年次有給休暇の現状把握に役立つ企業向け自己判断をできます。

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

### 多様な人材活用で輝く企業応援サイト（厚生労働省）

パートや契約社員など非正規雇用の労働者について、正社員転換や処遇改善などに積極的に取り組む企業の事例を紹介しています。

<https://tayou-jinkatsu.mhlw.go.jp/>

### テレワーク相談センター（厚生労働省）

テレワーク（在宅勤務やモバイルワーク）の導入方法や導入事例を紹介しています。

<https://www.tw-sodan.jp/>

### 女性の活躍・両立支援総合サイト（厚生労働省）

仕事と家庭の両立支援に取り組む企業の事例やQ&Aを掲載しています。

<https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/>

## 労働基準に関する制度等を紹介

### 労働条件に関する総合情報サイト（厚生労働省）

<https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/>

### 事業者のための労務管理・安全衛生管理診断サイト（厚生労働省）

労働条件や就労環境について、WEB診断ができます。

<https://www.startup-roudou.mhlw.go.jp/>

### 「働き方改革」取組企業の紹介（秋田労働局）

県内企業の取組事例を紹介しています。

[https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/newpage\\_00281.html](https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/newpage_00281.html)

### 「仕事と生活の調和」推進サイト（内閣府）

主な仕事と生活の調和推進施策、仕事と生活の調和推進に関する相談機関等、イベント情報などを掲載しています。

<http://wwa.cao.go.jp/wlb/>

# コミュニケーション

改革  
にあると言えます。

## 成

功の循環モデルに必要なのは、どんな取組や計画よりも、まずは「社内の関係性をよりよくすること」と言われています。一時的に成果をあげることができても、関係性がよくなければ継続して結果を出すことは難しいのです。つまり働き方改革の成功の秘訣は、

## 会

社全体と個人の効率は、取組当初は相反する場合があります。現状を知るために実施する日報などの新しい作業により、一時的に個人の仕事量が増えることもあります。作業の目的を伝えずに実施すると社内の不満が高まり、結果的に失敗することがあります。

# 業務効率

を高めるためには、一時的な負荷を社内で理解してもらったうえで、目指すべき方向を示す必要があるのです。



「ロナ禍になり、テレワーク導入を余儀なくされた企業もありました。その分、メリットとデメリット、多くの事例が蓄積されつつあり、様々な業界に適した方法が見つかるようになってきました。『うちの会社では無理』なんて言うてはいられない時代が来ます！業務の中の一部分から

# テレワーク

始めませんか？

## 今

までの業務を見直し、「どうすれば省力化ができるか」を考えることが必要です。業種や業態によって、

# ICT活用

するためにデータを活用しましょう。

が必ずしもベストではない現場もあります。自社にとって、もっとも効率の良いデジタルとアナログのバランスの「見える化」を



## ご挨拶

現在、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、私たちの生活や働き方も新たな対応を求められるなど、社会経済活動全般に大きな影響が生じております。

一方、本県では有効求人倍率が1倍を超える高い水準で推移し、業種によっては人材不足が深刻な状況となっています。

また、中小企業においては、令和2年4月から働き方改革関連法に基づく時間外労働の上限規制が始まっており、さらに今年4月からは同一労働同一賃金が適用されるなど、企業の「働き方改革」への対応が急務となっています。

県では、今般のコロナ禍に全力で対応するとともに、令和2年度からスタートした「第2期あきた未来総合戦略」において、「産業振興による仕事づくり」や「新しい人の流れづくり」等を大きな柱に位置づけ、付加価値と生産性の向上による県内産業の競争力強化、多様な人材が活躍できる就業環境の整備、魅力ある雇用の創出による若者の県内への定着・回帰の推進など、未来への投資となる取組を重点的に進めているところです。

県内企業の働き方改革の促進については、平成30年度から県内8箇所に配置した働き方改革推進員が県内企業を直接訪問し、関連する情報提供を行ってきたほか、セミナーや実践講座などを開催してきました。この事例集は、これまでの事業を通し、働き方改革に取り組まれた企業の成果をまとめたものです。働き方改革に取り組むことは、業務の効率化や職場環境の改善により、生産性の向上が図られるとともに、それによって多様な人材が活躍できる良質な雇用の場が創出され、人材確保につながるようになります。本冊子で紹介するモデル事例を幅広く知ってもらうことで、働き方改革のさらなる進展を期待しております。

今後とも、県内企業における職場環境の整備を支援し、多様な人材が活躍できるよう働き方改革の取組を進めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年2月

秋田県知事 佐竹敬久

# CONTENTS

働き方改革チャート	01
企業事例1	
case 01 株式会社オノプロックス	03
case 02 社会福祉法人キッズハウスもりやま	04
case 03 株式会社斉藤光学製作所	05
case 04 株式会社清水組	06
case 05 新日本海フェリー株式会社 秋田支店	07
case 06 大洋ビル管理株式会社	08
case 07 株式会社タニタ秋田	09
case 08 T-Solutions株式会社 湯沢オフィス	10
case 09 東光コンピュータ・サービス株式会社	11
case 10 株式会社リーテックス	12
座談会 「どうなっているの?秋田の働き方改革の現実」	13
企業事例2	
case 11 朝日綜合株式会社	15
case 12 株式会社小田島工務店	16
case 13 北日本運輸株式会社	17
case 14 柴田工事調査株式会社	18
case 15 社会福祉法人 新秋会 特別養護老人ホームひなた	19
case 16 株式会社せせらぎ宿 (四季彩り秋田づくし 湯瀬ホテル)	20
case 17 東北ITbook株式会社	21
case 18 株式会社プレステージ・インターナショナル 秋田BPOメインキャンパスにかほランチ	22
case 19 本荘電気工業株式会社	23
case 20 社会福祉法人 横手福寿会	24
働き方改革プチ講座	25
各種相談窓口	31
お役立ちサイト	33